

「介護相談窓口 通信」 2019年7月号

※豆知識(認知症について②)※

先月は、認知症は誰もがなる病気です。とお伝えいたしました。

今回は、その認知症の症状って何？ということで症状についてお話しします。

認知症には、「記憶障害」「見当識障害」「失行」「失認」等と言われる症状があります。これらが、一般的に言われる「物忘れ」になります。

老化現象にある「物忘れ」と認知症の方の「記憶障害」との違いは、「物忘れ」は、朝ごはんを食べたのは覚えているけど、何を食べたか忘れてしまった...というものです。

認知症の方の「記憶障害」は、朝ごはんを食べたのかどうか、その出来事や体験そのものを覚えていないという状態です。ですので、食べたのに食べてないというのは、その方の記憶に「食べた」という記憶そのものがないということになります。

では、そんな時はどう対応すれば良いのか？...次回の通信でお話しします。

介護相談窓口では、認知症に関する資料なども用意しております。

必要なものはコピーしてお渡ししておりますので、どうぞご利用下さい。

【介護アドバイザー 湯浅美佐子】

大阪市立大学、大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社が共同で
「介護相談窓口」開設！

場 所:大阪市立大学杉本キャンパス 1号館1階
女性研究者支援室(研究支援課分室)
(大阪市住吉区杉本3-3-138)

利用対象:連携機関の研究者、大学院生等

メール:f-soudan@ado.osaka-cu.ac.jp

電 話:06-6605-3455

相談窓口HP:<http://www.wlb.osaka-cu.ac.jp/effort/assistance-service/>

※個別の相談には予約が必要です。まずはお電話またはメールにて

お問合せ・ご予約ください。相談は面談やお電話、メールで対応します。

介護相談室利用可能日

時間:各日10:00~16:00

2019年

6月14日(金)、6月21日(金)

7月5日(金)、7月19日(金)

8月2日(金) 8月23日(金)